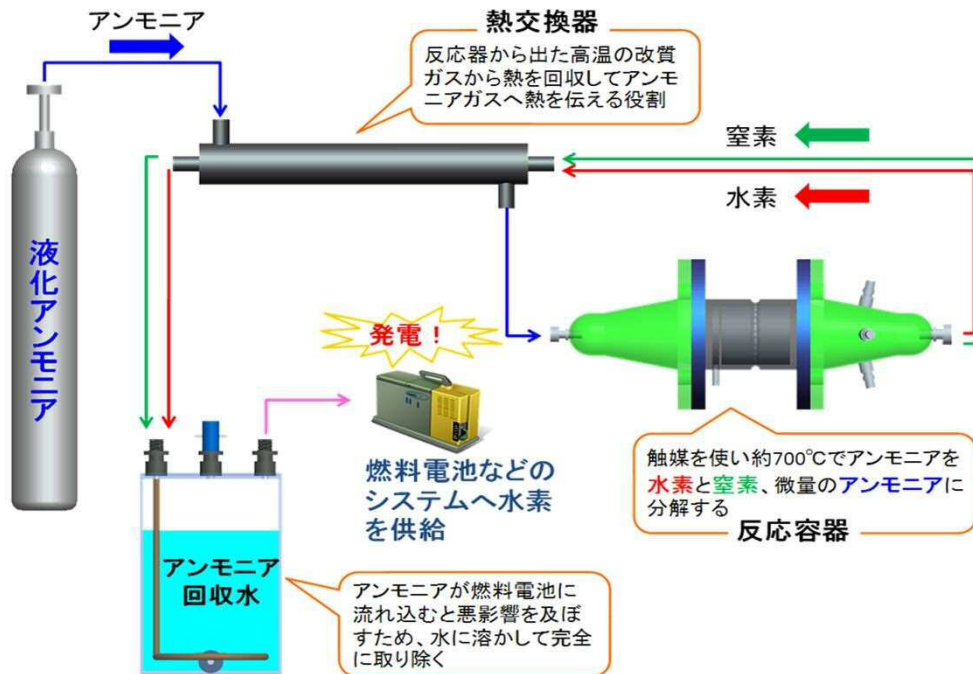


ひとわざ(一技)名: アンモニアで水素を運ぶ

1. 概要(200字目安)

水素はクリーンなエネルギーですが、超低温でないと液化しないので、持ち運びに難点があります。アンモニアを分離すると水素と窒素に分けることができるので、水素を含有する液体燃料としてアンモニアを考えています。アンモニアや有機ヒドライドなどの新しい水素キャリアを用いる燃料電池自動車やハイブリッド内燃機関に関するクリーンエネルギーシステムの提案をします。

写真・図(要点説明)



2. 企業概況

フリガナ	コウガクインダイガク	フリガナ	サトウ ミツノブ
会社名	工学院大学	代表者名	佐藤 光史
		フリガナ 窓口担当	ニシオカ スミタカ 西岡 純隆
事業内容	教育	URL	http://www.kogakuin.ac.jp/
主要製品	—		
フリガナ	トウキョウト シンジュククニシシンジュク		
住所	〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2		
電話/FAX	042-628-4940 / 042-626-6726	E-mail	souken@sc.kogakuin.ac.jp
資本金(百万円)	—	設立年月日	1887年10月31日
		売上(百万円)	—
		従業員数	—

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③医療分野参入(取引)実績 他